

令和4年11月定例会

予算決算委員会資料

(福祉保健部)

生活保護世帯食料品価格高騰対策事業および 中国残留邦人等生活支援給付世帯食料品価格高騰対策事業について

1 事業概要

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、食料品等の物価高騰の影響を特に大きく受けている生活保護世帯および中国残留邦人等世帯に対し、生活の基盤となる食の支援を行うことで家計の負担軽減を図る。

2 事業内容

生活保護世帯および中国残留邦人等世帯に対し、1世帯あたり「おこめ券」20枚（8,800円分、米約20kg相当分）を配布する。

(1) 対象

生活保護費受給世帯、中国残留邦人等支援給付費受給世帯

(令和5年1月1日受給者)

(2) 見込数

生活保護世帯 4,500世帯

中国残留邦人等世帯 5世帯

3 予算額

生活保護世帯食料品価格高騰対策事業

45,623千円（事業費45,000千円、事務費623千円）

中国残留邦人等生活支援給付世帯食料品価格高騰対策事業

50千円（事業費 50千円）

4 財源

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 45,673千円

5 スケジュール（予定）

1月上旬：対象者抽出

1月中旬：お知らせ通知発送、辞退申出受け

2月中旬：おこめ券配布開始

老人福祉施設等物価高騰対策事業の実施について

1 事業内容

令和4年度における物価高騰に伴う緊急的な支援策として、老人福祉施設、障害者支援施設、救護施設等に対し、施設の負担軽減を図るため、光熱費および食材費の高騰分の一部を補助する。

2 対象施設

秋田市から指定を受けており、かつ、市内に住所がある以下の施設等

- (1) 老人福祉施設等 470施設（地域包括支援センター、訪問系事業所含む）
- (2) 障害者支援施設等 223施設
- (3) 救護施設(県の認可) 1施設

3 補助金額

- (1) 入所利用者1名あたり19,000円（光熱費9,000円＋食材費10,000円）
- (2) 通所利用者1名あたり8,000円（光熱費4,500円＋食材費3,500円）
ただし、食事の提供がない施設等は、光熱費のみを補助
- (3) 地域包括支援センター1カ所あたり18,000円
- (4) 訪問系事業所1事業所あたり36,000円

4 予算額

- (1) 老人福祉施設等 168,707千円
 - ア 光熱費 85,820千円（入所7,321人、通所2,765人、地域包括18カ所、訪問系100事業所）
 - イ 食材費 82,887千円（入所7,321人、通所2,765人）
- (2) 障害者支援施設等 42,774千円
 - ア 光熱費 23,310千円（入所1,140人、通所2,900人）
 - イ 食材費 19,464千円（入所1,140人、通所2,304人）
- (3) 救護施設 1,500千円
 - ア 食材費 1,500千円（入所150人）

5 財源

県補助 50,821千円（補助率1/2）※光熱費のみ対象
（地域包括支援センター、訪問系事業所は県補助対象外）
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 162,160千円